

2022年3月31日

各 位

上 場 会 社 名 日本フェンオール株式会社
代 表 者 代表取締役社長 田原 仁志
(コード番号 6870)
問合せ先責任者 取締役管理統括部長 田原 康治
(TEL 03-3237-3561)

特別損失の計上及び通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年12月期決算において、下記のとおり特別損失を計上いたしました。また、これに伴い2021年7月30日に公表いたしました2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)の業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容について

(1) 「減損損失」の計上

当社は、2021年12月6日に公表いたしました「固定資産の取得(新工場建設)及び特別損失の発生に関するお知らせ」に記載のとおり、長野工場の建替えに伴う既設工場の一部につき将来使用見込みがなくなったことから、当該減少額198百万円を「減損損失」として特別損失に計上いたしました。

(2) 「製品改修関連損失引当金繰入額」の計上

当社は、本日公表いたしました「当社の一部製品に関する不正行為について」に記載のとおり、本件対象製品に関する一連の改修見込額459百万円を「製品改修関連損失引当金繰入額」として特別損失に計上いたしました。

2. 2021年12月期通期連結業績予想と実績値の差異(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,298	百万円 1,100	百万円 1,128	百万円 789	円 銭 139.72
実績値(B)	12,372	1,270	1,338	387	68.67
増減額(B-A)	74	170	210	△402	
増減率(%)	0.6	15.5	18.6	△51.0	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	9,125	765	838	585	103.64

3. 差異の理由

売上高は通期業績予想値と実績値にはほぼ乖離がない結果となりましたが、SSP部門の利益率改善等により、営業利益及び経常利益は前回発表予想を上回る結果となりました。しかしながら、「1. 特別損失の内容について」に記載のとおり、長野工場の建替えに伴う減損損失198百万円及び製品改修関連損失引当金繰入額459百万円を特別損失に計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回る結果となりました。

以 上